

## 「点字ブロックの日」のお知らせ

点字ブロックは、正式な名前を「視覚障害者誘導用ブロック」といいます。視覚障害者の安全かつ快適な移動を手助けするための設備として、三宅精一氏によって考え出され、1967年3月18日、岡山県立岡山盲学校に近い国道250号・原尾島交差点周辺に世界で初めて敷設されました。それを記念して、2010年に岡山県視覚障害者福祉協会が3月18日を「点字ブロックの日」と決めました。

視覚障害者にとって、点字ブロックは安心して歩くために大切なものです。歩きやすい配慮をお願いします。また、障害の有無に限らず、危険な時は声を掛け合うことが一番大切なので、互いに声を掛け合い助け合いながらいきましょう！